



アサヒビール

大山崎山荘美術館

PRESS RELEASE

ASAHI BEER OYAMAZAKI VILLA MUSEUM OF ART 〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3 TEL 075-957-2364

2018年10月26日

企画展

「澤乃井櫛かんざし美術館所蔵 櫛・かんざしとおしゃれ展」
開催のお知らせ

アサヒビール大山崎山荘美術館(所在地 京都府乙訓郡大山崎町 館長 あわづ あきら 粟津晶)は、2018年12月15日(土)から2019年2月24日(日)まで、「澤乃井櫛かんざし美術館所蔵 櫛・かんざしとおしゃれ展」を開催いたします。

江戸時代、女性たちは身分や職業によって服装や装飾品を規制されていました。しかし、そのような制限のなかで、女性たちは髪飾りに個性を求め、職人が創意工夫をこらした多種多様な櫛やかんざしで自らを飾り、おしゃれを楽しんでいました。

東京都青梅市にある澤乃井櫛かんざし美術館には、祇園に生まれ、舞妓となり、後に東京で料亭の女将として多くの人を魅了した岡崎智予ちよ(1924-1999)が収集した作品が所蔵されています。所蔵品には、文化が爛熟し工芸的技術が最も高い水準に達した江戸後期のものをはじめ、尾形光琳こうりん(1658-1716)、酒井抱一ほういつ(1761-1829)、原羊遊齋ようゆうさい(1769-1845)ら高名な美術家による逸品も含まれています。素材には鼈甲べっこう、象牙、金、銀、ガラス、技法においては蒔絵、透かし彫りらでん、螺鈿、切り子などが幅広く用いられ、また、モチーフも四季の植物から人物、風景、民話や日本地図といった一風変わったものまであり、非常にバラエティに富んでいます。

本展では、日本の工芸の粋を凝縮した櫛、かんざしとともに、当時の風俗を伝える浮世絵をあわせた約300点をご紹介します。

関連イベントでは、本展を監修された村田孝子氏(ポーラ文化研究所シニア研究員)による櫛・かんざしの世界についてのご講演や京都市立芸術大学音楽学部の学生によるクリスマスウィーク スペシャルコンサートを開催いたします。また、リーガロイヤルホテル京都による本展特製オリジナルスイーツを会期中限定で提供いたします。

※会期中展示替えを行います。

【本展に関するお問い合わせ先】

アサヒビール大山崎山荘美術館 TEL 075-957-2364 FAX 075-957-3126

いわもと あきら
広報担当 : 岩本 彰

たけなか あさこ かわい ゆうき
担当学芸員 : 竹中 愛咲子、川井 遊木

【 開催要項 】

展覧会名：澤乃井櫛かんざし美術館所蔵 櫛・かんざしとおしゃれ展

会 期：2018年12月15日(土) - 2019年2月24日(日)

休 館：月曜日(ただし12/17、1/14、2/11は開館)、振替休館日は、1/15(火)、2/12(火)
年末年始休館 2018年12月25日(火) - 2019年1月3日(木)

開館時間：10:00 - 17:00(最終入館 16:30)

会 場：アサヒビール大山崎山荘美術館
〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3
JR山崎駅または阪急大山崎駅より徒歩約10分
TEL:075-957-3123(総合案内) <http://www.asahibeer-oyamazaki.com>

主 催：アサヒビール大山崎山荘美術館

後 援：京都府、大山崎町、大山崎町教育委員会、京都新聞、読売新聞京都総局、朝日新聞京都総局、
毎日新聞京都支局、産経新聞社京都総局、中日新聞京都支局、エフエム京都

協 力：澤乃井櫛かんざし美術館 ポーラ文化研究所

監 修：村田 孝子(ポーラ文化研究所)

企画協力：田辺 千香子、アートインプレッション

入 館 料：一般900円(800円)、高大生500円(400円)、中学生以下無料、障害者手帳お持ちの方300円
※()内は 20名様以上の団体の場合

作品点数：約300件(予定) ※会期中展示替えを行います

【 会期中のイベント 】

■ 講演会 「黒髪のおしと櫛・かんざしの世界」

講 師：村田 孝子氏(ポーラ文化研究所シニア研究員)

日 時：2019年1月19日(土) 14:00-15:30

定 員：50名、要申込(先着順)

会 場：当館展示室

参加費：無料、ただし美術館入館料は別途必要

申込方法：返信可能なFAXまたは往復はがきで

(1)参加者全員分の氏名
以下、代表者のみ

(2)住所(3)電話番号(4)FAX番号 をご記入のうえ、「イベント係」まで
FAX:075-957-3126

※申込は1回につき2名様まで

※対象は中学生以上

※往復はがきの場合は、1月12日(土)必着

※電話・メールによる受付はいたしません

※定員に達し次第、当館ウェブサイトでお知らせいたします

■ ギャラリートーク

日 時：本展覧会中の第2、第4土曜日14:00-14:30

会 場：当館展示室

内 容：当館学芸員が展示の見どころを解説いたします

参加費：無料、ただし美術館入館料は別途必要 ※事前申込不要

■ クリスマスウィーク スペシャルコンサート

《チェロ二重奏》 日 時： 2018年12月22日(土) ①11:30- ②14:30-

《フルート三重奏》 日 時： 2018年12月23日(日) ①11:30- ②14:30-

《弦楽四重奏》 日 時： 2018年12月24日(月・祝) ①11:30- ②14:30-

会 場： 当館展示室
内 容： 京都市立芸術大学音楽学部の学生によるコンサート(各回約25分)
参 加 費： 無料、ただし美術館入館料は別途必要
協 力： 京都市立芸術大学キャリアデザインセンター

■ カフェ企画 リーガロイヤルホテル京都特製オリジナルスイーツ

内 容： リーガロイヤルホテル京都が考案した特製オリジナルスイーツを提供いたします
期 間： 展覧会会期中
場 所： 当館喫茶室
料 金： スイーツ単品 各550円
 スイーツ・ドリンクセット 各950円(コーヒー／紅茶いずれかとセット)
 ※税込、美術館入館料は別途必要
協 力： リーガロイヤルホテル京都



アーモンドの香ばしい香りとザクザクとした食感が楽しめるフランスのお菓子“フロランタン”に櫛の模様を施しました。粋で華やかな日本の櫛と伝統あるフランス菓子が融合した一品です。

「櫛・かんざしとおしゃれ」展限定スイーツ

① 鷺(さぎ)文様フロランタンセット

《鷺文様蒔絵櫛》をモチーフにしたフロランタンとチョコと紅茶のフィナンシェのセットです。



「櫛・かんざしとおしゃれ」展限定スイーツ

② 梅文様フロランタンセット

《梅花文様漆絵象牙櫛》をモチーフにしたフロランタンとチョコと紅茶のフィナンシェのセットです。

企画展「澤乃井櫛かんざし美術館所蔵 櫛・かんざしとおしゃれ展」
広報用提供画像

①



羊遊齋《渦巻文様蒔絵櫛》
江戸時代 澤乃井櫛かんざし美術館蔵

②



法橋光琳(印)《鷺文様蒔絵櫛》
江戸時代 澤乃井櫛かんざし美術館蔵

③



《桜花文様象牙櫛・簪・笄》
江戸時代 澤乃井櫛かんざし美術館蔵

④



《扇梅鳥籠飾り金銀珊瑚びらびら簪》
江戸時代 澤乃井櫛かんざし美術館蔵

⑤



一鶯齋国周《当勢三十二想 酔が覚相》
1869年 ポーラ文化研究所蔵

当館では、広報を目的とする場合に限り、作品画像データと読者プレゼント用招待券をご提供しております。ご希望の方は、下記用紙に必要事項をご記入のうえ、ファックスでお申し込みください。申請内容を確認後、広報担当者よりご連絡いたします

※広報を目的とする場合に限り、ご提供いたします。個人のウェブ掲載や鑑賞等にはご利用できません

※画像データおよび招待券は、申請時の目的以外には使用しないでください

※掲載前に情報の確認をいたしますので、原稿もしくは校正の段階で当館広報宛にお送りください

※後日掲載紙・誌、録画メディアを2部当館広報宛にお送りください

※画像の使用にあたっては、担当者から送信いたします確認メールの注意事項を遵守していただきますようお願いいたします



FAX: 075-957-3126

アサヒビール大山崎山荘美術館

「澤乃井櫛かんざし美術館所蔵 櫛・かんざしとおしゃれ展」担当者 行き

作品画像データ および 読者プレゼント用招待券申込書

申込日 年 月 日

希望作品 (○印) ※前頁の 画像を参照	① 羊遊斎 《渦巻文様蒔絵櫛》 ② 法橋光琳(印) 《鷺文様蒔絵櫛》 ③ 《桜花文様象牙櫛・簪・笄》 ④ 《扇梅鳥籠飾り金銀珊瑚びらびら簪》 ⑤ 一鶯斎国周 《当勢三十二想 酔が覚相》		
媒体名	※ウェブサイトの場合はURLも併記		
貴社名			
ご芳名			
ご住所	〒		
お電話番号		FAX番号	
発行部数	※ウェブサイトの場合は月間平均PV数	メールアドレス	
発行予定日	年 月 日		
読者用招待券 希望枚数	組 名様分(※5組10名様分まで)		